

J Aバンク静岡における地域密着型金融の 取組状況について（令和5年度）

令和6年9月



JAバンク静岡（県下JA・静岡県信連）では、農業と地域社会に貢献するため、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

今般、令和5年度における地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

目次

- I 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする
支援の一層の強化
(JAバンク静岡の農業メインバンク機能強化への取組み)**
- II 担い手の経営のライフステージに応じた支援**
- III 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に
適した資金供給手法の徹底**
- IV 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な
農山漁村等地域育成への貢献**

I 農山漁村等地域の活性化のための 融資をはじめとする支援の一層の強化 (JAバンク静岡の農業メインバンク機能強化への取組み)

JAバンク静岡は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

1. 農業融資商品の適切な提供・開発

- JAバンク静岡は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

- 令和6年3月末時点におけるJAバンク静岡の農業関係資金残高^(注1)は32,723百万円、日本政策金融公庫の受託貸付金^(注2)残高は9,759百万円となっています。

(注1) 農業関係資金とは、農業者及び農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

(注2) JAバンク静岡が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】

(単位：百万円)

類型		令和6年3月末
農業		30,522.1
	穀作	1,798.4
	野菜・園芸	9,550.4
	果樹・樹園農業	3,265.9
	工芸作物	3,918.3
	養豚・肉牛・酪農	1,087.7
	養鶏・鶏卵	342.3
	養蚕	0
	その他農業	10,558.8
農業関連団体等		2,201.1
合計		32,723.2

※「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられない者、及び農業サービス業が含まれています。

※「農業関連団体等」には、JAや経済連とその子会社等が含まれています。

【資金種類別農業資金残高】

(単位：百万円)

種類		令和6年3月末
プロパー資金		21,295.9
農業制度資金		11,427.3
	うち 農業近代化資金	6,455.4
	うち その他制度資金	4,971.8
合計		32,723.2

※「プロパー資金」とは、JAバンク原資の資金を融資しているものをいいます。

※「農業制度資金」は、①地方公共団体もしくは日本政策金融公庫の資金をJAバンク静岡が転貸で融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことでJAバンク静岡が低利で融資するものを対象としています。

※「その他制度資金」には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

(単位：百万円)

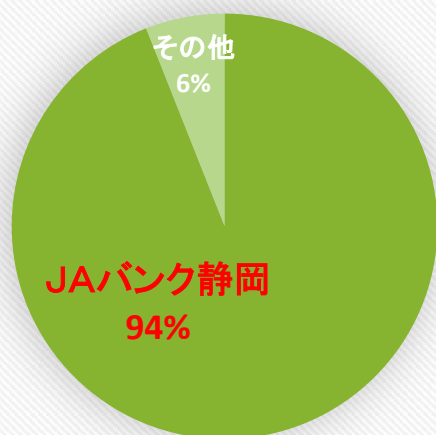
種類	令和6年3月末
日本政策金融公庫資金	9,759.2
その他	-
合計	9,759.2

※ JAバンク静岡では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取扱っています。

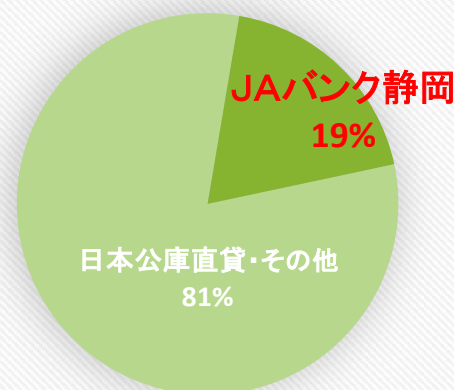
- JAバンク静岡は、主要な農業関係の制度資金である農業近代化資金や日本政策金融公庫資金（公庫直貸除く）の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

【静岡県の農業近代化資金及び日本政策金融公庫農業資金の取扱いシェア】

農業近代化資金 融資残高シェア
（令和5年12月末時点）
出所：静岡県



日本政策金融公庫 農業資金取扱いシェア
（令和6年3月末時点）
出所：JAバンク静岡、日本政策金融公庫



2. 担い手のニーズに応えるための取組み

- JAバンク静岡では、地域の農業者のニーズに応えるため、様々な取組みを行っています。
- JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済部門等と連携しながら、農業融資に関する資金提案や経営相談対応等を実施しています。これを支える体制として、豊富な農業金融知識を持った農業融資の実務リーダーである「担い手金融リーダー」が、県内10JAの本支店に23名配置され、JAの農業融資に関する活動をサポートしています。
- 静岡県信連では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充・強化に努めています。

Ⅱ 担い手の経営のライフステージに応じた支援

JAバンク静岡は、担い手をサポートするため、ライフステージに応じて、次の取組みを行っています。

1. 次世代農業者の育成支援

- JAバンク静岡では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、青年等就農資金などを取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱実績】

(単位：件、百万円)

資金名称	令和5年度 実行件数	令和5年度 実行金額	令和6年3月末 残高
青年等就農資金	80	717.0	3,589.0
就農支援資金	-	-	58.0
その他	0	0	0
合計	80	717.0	3,647.0

2. 食農バリューチェーン構築による農業・地域の成長支援 (商談会・ビジネスマッチング)

- JAバンク静岡では、農林水産業の事業力・収益力強化のため、行政や系統団体等と連携し、商談会・ビジネスマッチングによる販路拡大支援等の農商工連携に取り組んでおり、「農業者と産業界の架け橋」として多様な機能を発揮しています。

【食農ビジネスマッチング取組事例】

連携先	ニーズ内容	マッチング先	概要
農業生産法人	農業現場における労働力の確保	(株)農協観光	農福連携事業を通じて採用が決定
農業生産法人	農産物（レタス）の輸出及び補助金の紹介	農林中央金庫 JA静岡経済連	「GFP グローバル産地づくり推進事業」（輸出支援）に採択
有機質肥料開発	高機能バイオ炭の実証試験及び販路開拓	JAふじ伊豆 JA遠州中央	管内農家にて、実証試験が決定

(他、多数)

3. JAバンク静岡講演会・セミナー等の開催

- JAバンク静岡では、お取引先様や系統団体等を招いたセミナーを開催し、担い手の経営力向上に貢献しています。

【令和5年度講演会・セミナー開催実績】

講演会名	開催日	主催者	参加者	内容
アグリビジネスセミナー	令和5年11月9日	静岡県 静岡県信連	32名	インボイス・女性活躍促進

令和5年11月に、農業所得の向上や地域活性化に資することを目的として、令和5年10月から開始された「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」及び農業の現場における「女性活躍促進」の重要性をテーマにセミナーを静岡県と共同開催いたしました。

JAバンク静岡・静岡県信連
アグリビジネス
セミナー

日時 2023.11.9 木
13:00~16:00 参加無料

場所 静岡県農業会館5階 第18会議室
(静岡市駿河区曲金3-8-1) or Zoomによる受講

講演テーマ①
今さら聞けない！！
インボイス制度対策セミナー
講師：吉川和章税理士・行政書士事務所
吉川和章氏
＜プロフィール＞
平成3年に開業して32年。主な業
務は法人や個人事業主の顧問業
務と相続税申告を行っている。
長い経歴を持ち、専門知識と経
験を活かしてお客様のニーズに
答えている。

講演テーマ②
女性活躍促進セミナー
なぜ今女性活躍が必要なのか
講師：株式会社Willコミュニケーション
代表取締役 植田 愛美氏
＜プロフィール＞
横浜市教育委員会入庁、小学校教
諭として奉職。平成23年に(株)Will
コミュニケーションを設立。現在
は人材育成を軸とした企業研修の
実施や働く女性のためのキャリア
講座・キャリア構築研修などを実
施している。

お問い合わせ：静岡県信用農業協同組合連合会（略称：静岡県信連）
TEL：054-284-9528 E-mail：nogyo@skb.or.jp

4. 災害等の被害を受けた方への支援

- JAバンク静岡では、災害により被災した方々を支援するため、災害対策窓口を設置したほか、災害対策資金の創設や農業者の資金調達費用負担軽減のため、利子補給や保証料助成を実施しています。

【令和5年度 利子補給による支援（単年度）】

（単位：件、百万円）

支援項目	支援主体	内 容	件数	助成等金額
平成30年台風24号静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	平成30年台風24号で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 161	利子補給額 5.3
令和元年台風19号静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	令和元年台風19号で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 35	利子補給額 0.6
令和元年降雹静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	令和元年降雹で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 28	利子補給額 0.3
新型コロナウイルス感染症静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 266	利子補給額 6.5
令和3年突風静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	令和3年突風で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 4	利子補給額 0.1
令和4年台風15号静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	令和4年台風15号で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 3	利子補給額 0.1
令和4年ウクライナ情勢に伴う原油価格・物価高騰対策利子補給の実施	静岡県信連	ウクライナ情勢に伴う原油価格・物価高騰等により農業経営に影響を受けた農業者に対する、県下JAの農業資金に係る利子補給	利子補給件数 11	利子補給額 0.1
合計			508	13.0

【令和５年度 保証料助成による支援（単年度）】

（単位：件、百万円）

支援項目	支援主体	内 容	件数	助成等金額
令和4年台風15号静岡県災害緊急特別対策保証料助成の実施	静岡県信連	令和4年台風15号で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る保証料助成	保証料助成 件数 7	保証料 助成額 0.2
新型コロナウイルス感染症静岡県災害緊急特別対策保証料助成の実施	静岡県信連	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する、県下JAの農業資金に係る保証料助成	保証料助成 件数 2	保証料 助成額 0.1
令和4年ウクライナ情勢に伴う原油価格・物価高騰対策保証料助成の実施	静岡県信連	ウクライナ情勢に伴う原油価格・物価高騰等により農業経営に影響を受けた農業者に対する、県下JAの農業資金に係る保証料助成	保証料助成 件数 9	保証料 助成額 0.2
令和5年突風静岡県災害緊急特別対策保証料助成の実施	静岡県信連	令和5年突風で罹災した農業者に対する、県下JAの農業資金に係る保証料助成	保証料助成 件数 1	保証料 助成額 0.1
合計			19	0.6

5. 事業性評価を通じた農業者の経営課題の把握・課題解決 ソリューションの提供・蓄積

【令和5年度の農業者への経営改善支援等の取組実績】

(単位：先)

区分		期初経営改善 支援取組先 A	Aのうち再生計 画を策定 した先 a	Aのうち期末に 債務者区分が ランク アップした先 b	Aのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先 c	事業計画 策定率 = a / A	ランク アップ率 = b / A
正常先 ①		6	6		5	100.0%	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	14	14	1	8	100.0%	7.1%
	うち要管理先 ③	1	1	0	1	100.0%	0.0%
破綻懸念先 ④		5	3	0	3	60.0%	0.0%
実質破綻先 ⑤		7	6	3	4	85.7%	42.9%
破綻先 ⑥		0	0	0	0	—	—
小計（②～⑥の計）		27	24	4	16	88.9%	14.8%
合計		33	30	4	21	90.9%	12.1%

Ⅲ 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、 担い手に適した資金供給手法の徹底

JAバンク静岡では、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

1. 資本供与の取組み（ファンドの活用）

- JAバンク静岡では、農業振興や環境に貢献する取組みを行う企業に投資し、その成長を支援しています。

出資状況 7件 125,820千円

（※令和6年3月末時点）

～（例）信用力強化に向けた資本供与（※令和3年度事業）～

- JAグループと取引のある農業法人に対する支援策として、JAと静岡県信連、農林中央金庫、アグリビジネス投資育成(株)が連携し、アグリシードファンドによる出資を行い、生産規模を拡大している当社の運転資金の支援を行いました。
- 出資を受けたことで、資本力が増強し、財務の安定性を図ることにより信用力の強化に繋がりました。信用力の強化は資金調達力の強化にも繋がります。
- 引き続き、JA営農・金融部門における支援がなされることから、静岡県信連では金融支援に加え、取引先等とのビジネスマッチングによる販路の確保支援等を図っていきます。



2. 負債整理資金による経営支援

- JAバンク静岡では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【令和5年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	令和6年3月末 残高
農業経営負担軽減支援資金	-	-	-
JA農業負債整理資金	-	-	53.0
合計	-	-	53.0

※「農業経営負担軽減支援資金」は、営農に必要な資金の借入により生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

3. 動産担保融資の活用

- JAバンク静岡では、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

静岡県における融資の実績は次表のとおりです。

【動産担保融資活用実績】

(単位：件、百万円)

	令和5年度末	
	件数	残高
農産物	-	-
畜産物	6	96.2
機械設備	-	-
その他	-	-
合計	6	96.2

※内容：乳牛

IV 農山漁村等地域の情報集積を活用した 持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

JAバンク静岡では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

1. 食・農への理解促進

- JAバンク静岡は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンクを通じて、令和5年度には特別支援学校を含む県下約520校の小学5年生（約3万5千人）に配布され、学校の授業等において活用されています。



- JAバンク静岡は、「JAバンク静岡アグリサポートプログラム」における担い手育成支援事業として、農畜産業の担い手の育成や地域農業基盤の振興・発展及び地域活性化に繋げることを目的に、平成28年度より県内の公立高校や大学の学生が行う研究等に対して、費用助成を実施しております。

令和5年度については、対象校（県内の公立高校11校及び静岡県立農林環境専門職大学）が実施する28の研究等に対して、総額525万円の助成を実施し、令和5年7月21日(金)に静岡県立農林環境専門職大学、令和5年8月8日（火）に静岡県教育委員会にそれぞれ目録を贈呈いたしました。

写真左から
静岡県信用農業協同組合連合会
代表理事理事長 吉田 正吾

静岡県立農林環境専門職大学
学生代表 古賀 星 様



写真左から
静岡農業高校
校長 望月 康弘 様
静岡県信用農業協同組合連合会
代表理事理事長 吉田 正吾
静岡県教育委員会
教育長 池上 重弘 様
静岡県信用農業協同組合連合会
常務理事 厚見 雅彦